

2018年3月30日
株式会社ネオキャリア

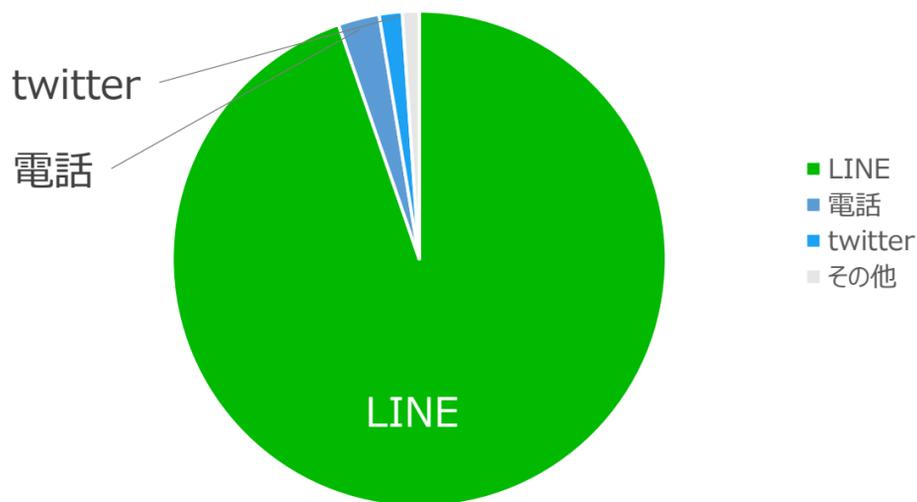
就職活動時のコミュニケーションツールに関する調査 5割の企業が、就活のコミュニケーションツールに「LINE」を検討 ～学生に合わせたコミュニケーションツールの選択が採用の可否影響を与える～

株式会社ネオキャリア（本社：東京都新宿区、代表取締役：西澤亮一、以下、ネオキャリア）は、「2018年度就職活動学生」と「2018年度新卒採用を行っている企業」を対象に、「就職活動時のコミュニケーションツールに関する調査2018」を実施しました。この度、結果を取りまとめましたので、概要を報告します。

調査トピックス

■ 学生が日常で「最も利用している」ツールは

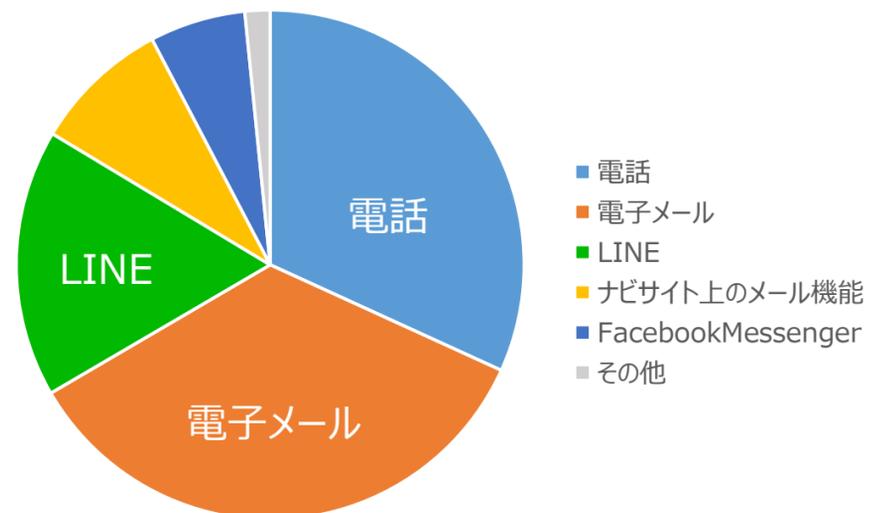
日常の友人や家族とのコミュニケーションで、「最も」よく使っているツールは何ですか？（図1）



1位	LINE	94.7%
2位	電話	2.7%
3位	twitter	1.5%

■ 学生が就活で「最も利用したい」ツールは

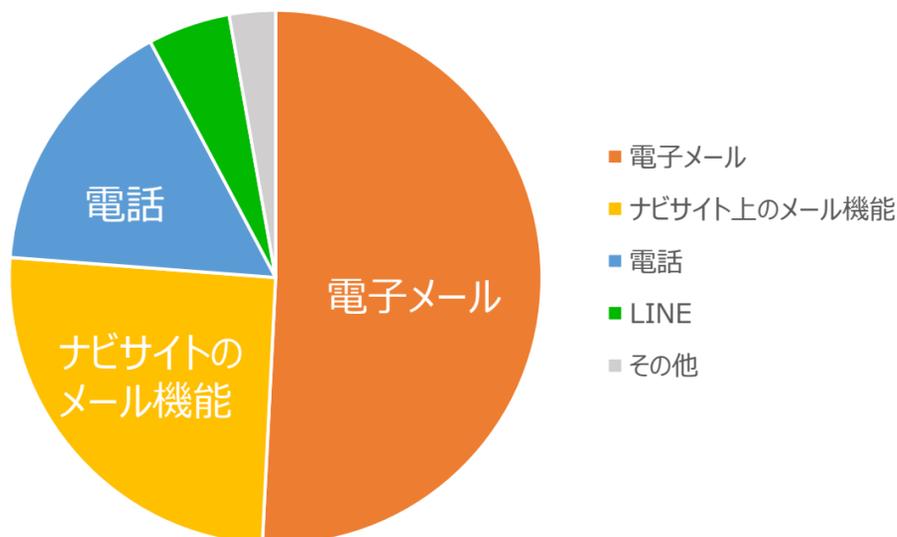
就職活動における企業とのコミュニケーションにおいて、「最も」使いたいツールは何ですか？（図2）



1位	電子メール	34.6%
2位	電話	31.9%
3位	LINE	17.1%

■ 企業の対応状況は

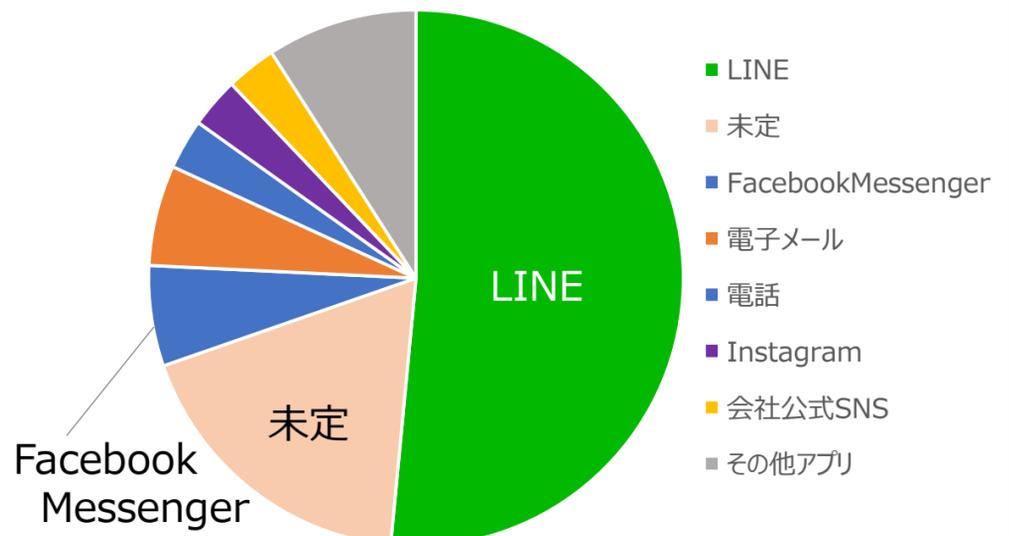
上記の学生とのコミュニケーションツールのうち、採用業務において最もよく使用するものを1つ教えてください。（図3-2）



1位	電子メール	94.7%
2位	ナビサイトのメール機能	2.7%
3位	電話	1.5%

■ 今後企業が「導入をしようとしている」ツールは

今後、どのようなコミュニケーションツールの導入を検討していますか？（図4）



「LINE」への変更を検討 **51.5%**

今回の調査データを受けて

スマートフォンの普及によってコミュニケーション方法も変化し、より気軽に連絡が取り合えるSNSツールが主流となり、“電話離れ”や“電子メール離れ”が今回の調査でも浮き彫りになりました。そのため企業では、従来のやり方である電話やメール、ナビサイト上のメッセージで連絡をとるものの、返信率や受電率が低く、学生と連絡が取れないことで、選考を進む学生の母数が少なくなってしまう課題を抱えていました。また、企業では働き方改革の一環として、より生産性の高い業務を求められている一方で、学生との連絡を取るために、“メールの再送”や“再荷電”の対応をするものの、なかなか連絡が取れなく、結果として多くの時間と労力が割かれてしまっている状況がありました。

そのため、企業は学生の状況に合わせて連絡手段を変えていく事ができれば、学生としっかりとコミュニケーションをとることができ、また無駄な作業をすることなく、採用活動を無駄なく進めることができると考えております。

本調査の結果から、学生とのコミュニケーションを円滑に進める事ができる、採用コミュニケーションツール「MOCHICA」を新たに立ち上げる運びとなりました。

MOCHICA（モチカ） 概要

■「MOCHICA」とは

「MOCHICA」とはLINE連携可能な採用コミュニケーションツールです。採用管理機能も搭載しており、求人サイトの応募者一括管理や、選考進捗管理・分析を一手に行うことができます。応募者とのメッセージのやり取りでは、LINE@の機能を搭載しているため、導入企業は応募者との連絡をLINEで行うことが可能。また、応募者の希望に合わせて、メッセージのやり取りの方法を、LINEまたは電子メールを選ぶことができます。

今回の調査によって、企業の採用担当者が学生とのコミュニケーションツールに対して課題意識を持っていたことが明らかになりました。学生にとっては、より自分にあったコミュニケーションツールを選択することで、より企業と円滑に連絡を取り合うことができ、企業はスケジュール調整コストの削減や、業務効率向上を実現します。2018年4月2日（月）に本サービス開始を予定しています。

※「LINE」は、LINE 株式会社の商標または登録商標です。

■MOCHICAにできること

- 管理画面上で、LINEやメールを使った学生とのメッセージのやり取りが可能
- 面接官単位でアカウント発行ができるため、選考内容のフィードバックなど面接官毎にタイムリーに更新が可能
- 企業独自の選考の流れに沿って自由にフラグの設定が可能

■導入のメリット

- 一人ひとりの学生にあったコミュニケーションツールにより、選考時の歩留まりを改善
- 歩留まり改善により、採用コストの削減に繋がる
- 採用管理ツール機能も実装することで、人的工数の削減が図れる

▼「MOCHICA」に関するお問い合わせ

株式会社ネオキャリア採用インテグレーション事業部

担当：村上（むらかみ）まで

TEL：03-6756-0433

URL：<https://hcm-jinjer.com/media/service/ri005/>

Mail：shinsotsu-support@neo-career.co.jp



管理画面上、LINEの個別のコミュニケーション

【本件についての報道関係のお問い合わせ先】

株式会社ネオキャリア 社長室 広報担当 TEL：03-6756-0420 E-mail：koho@neo-career.co.jp

調査結果詳細

【学生への質問】 よく使うコミュニケーションツール

Q.日常の友人や家族とのコミュニケーションで、最もよく使うコミュニケーションツールは何ですか？（図1）

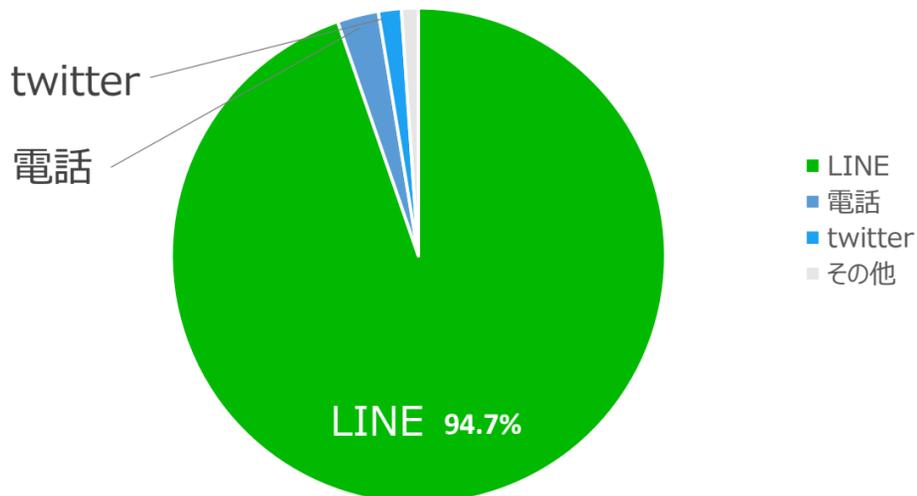


図1

図1において、就職活動生が日常でよく使うコミュニケーションツールは、「LINE」が94.7%と最も多い。「Instagram」や「Twitter」「Facebook」といったSNSツールを活用し、タイムラインへの情報投稿ではなく、メッセージ機能として活用している学生もいることが分かる。

Q.就職活動における企業とのコミュニケーションにおいて、「最も」使いたいツールは何ですか？（図2）

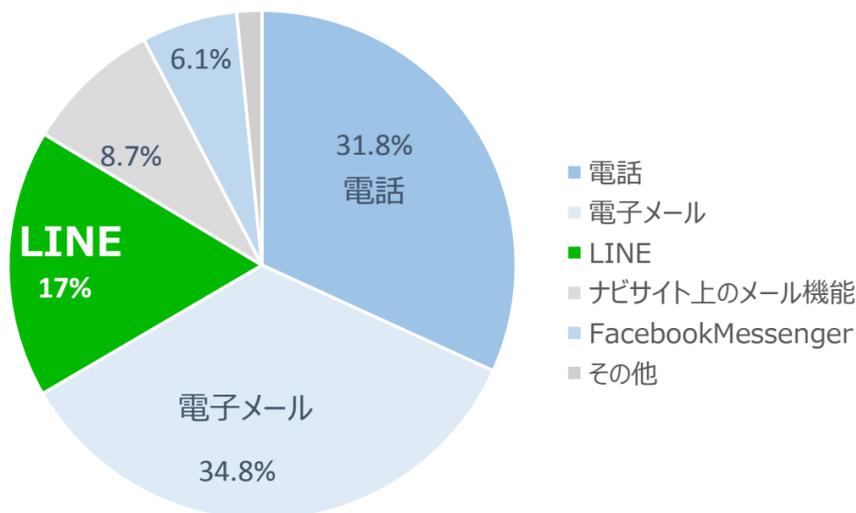


図2

Q.上記の理由を教えてください。

<p>● 電話を利用をしたい</p> <p>メール上だと、言葉のニュアンス、態度が分からないため、担当者の声できちんと確かめたいため。</p> <p>電話で会話したほうが雰囲気を感じやすいため。</p>
<p>● メールを利用したい</p> <p>電車や授業等で、電話に出られない可能性が高いので、時間を問わないメールだと有難い。</p> <p>文章でやり取りすることでスケジュール調整などもやりやすく、ミスを防ぐことができる。</p>
<p>● LINEを利用したい</p> <p>ラインの使用率が圧倒的に多く、やり取りもとても楽であるから。</p> <p>一番簡単にコミュニケーションが取れるから。またラインだと聞きたいことも色々聞けるから。</p>
<p>● ナビサイト上のメール機能を利用したい</p> <p>プライベート用と就活用とのように用途を区別できるから。</p> <p>就活の間にやりとりする企業だという割り切りをつけたいから、ナビサイト上のメッセージが一番管理しやすいと思うから。</p>

図2より、「電子メール」「電話」の利用を求める声が多い一方で、「LINE」を普段から使っているからこそ、就職活動時も使いたいとの声があがっている。また、「LINE」は「電子メール」や「電話」とは異なり、「企業とのコミュニケーションでハードルが下がる印象があるので利用したい」との声も一部あった。「ナビサイトのメール機能」は、管理画面に入らないと内容の確認ができないため、開封までの手間がかかるとして利用を求める割合は低い結果となった。一方で、「仕事とプライベートは分けたい」との理由で、SNSを就職活動では利用を控えたいとの声も上がっている。

【採用担当者への質問】 採用活動でよく使うコミュニケーションツール

Q.採用活動時（インターン含む）、学生とのコミュニケーション手段として使っているツールを全て教えてください。（複数回答）（図3-1）
また、学生とのコミュニケーションツールのうち、採用業務において最もよく使用するものを1つ教えてください。（図3-2）

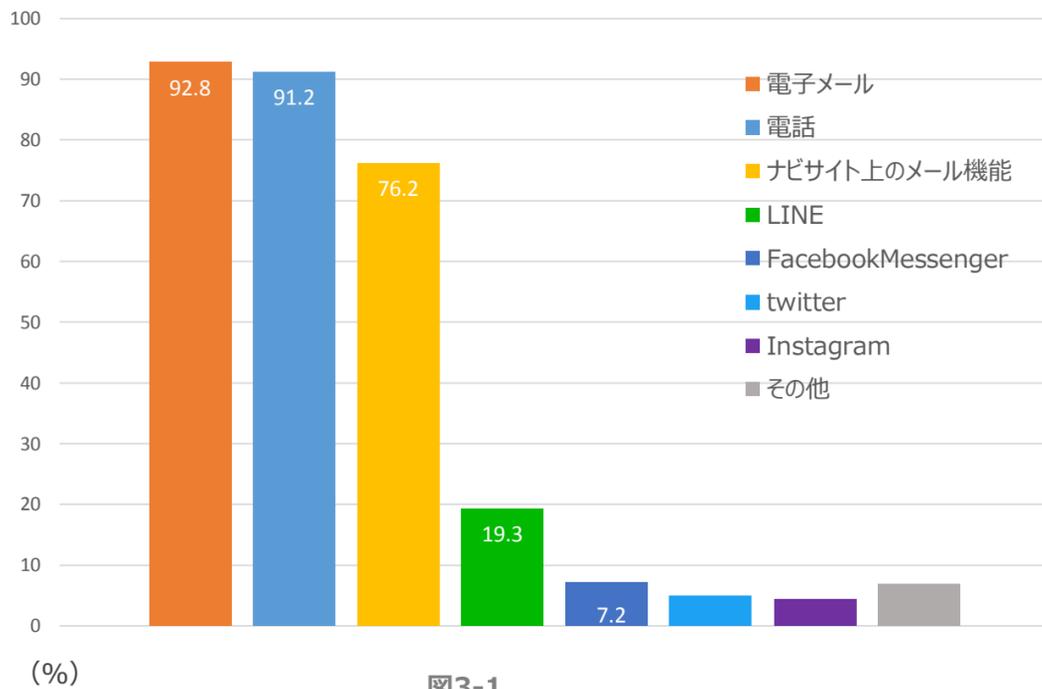


図3-1

ツール	利用人数 (n)	割合 (%)
電話	183	69.3
電子メール	159	60.2
LINE	96	36.4
ナビサイト上のメール機能	65	24.6
FacebookMessenger	45	17
twitter	5	1.9
その他	3	1.1

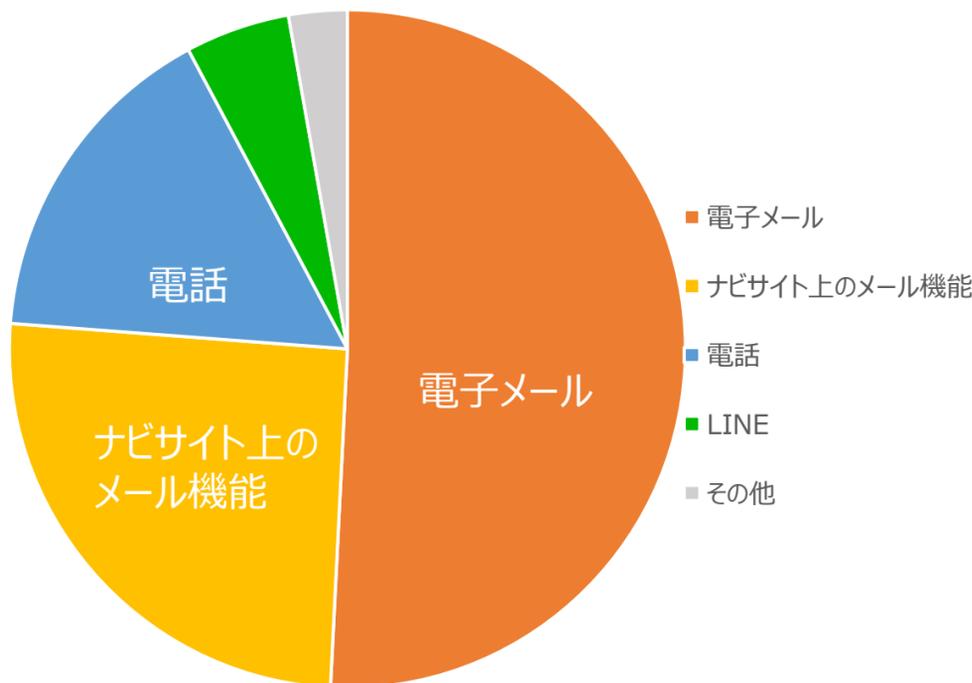


図3-2

ツール	利用人数	割合
電子メール	92	50.8
ナビサイト上のメール機能	46	25.4
電話	29	16
LINE	9	5
その他	5	2.8

図3-2で「電子メール」が「51.4%」と最も高く、次いで「ナビサイトのメール機能」「電話」「LINE」が続く。学生の利用したいツールとの差は、「電子メール」は「16.8ポイント」、「ナビサイトのメール機能」は「15.3ポイント」、「電話」は「15.3ポイント」、「LINE」は「12ポイント」の開きがあった。

Q.今後、どのようなコミュニケーションツールの導入を検討していますか？（図4）

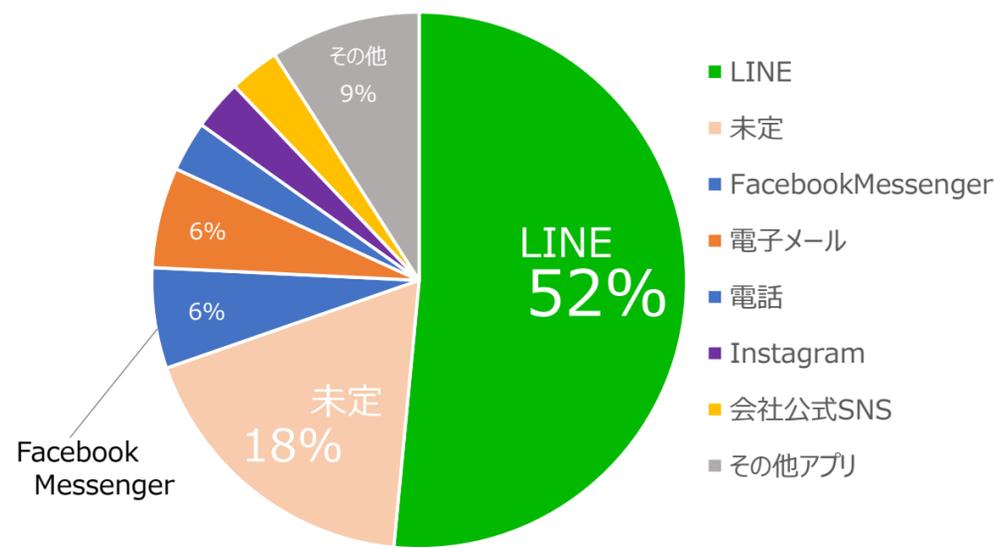


図4

【企業】 Q.コミュニケーションツールの導入・変更を検討している理由を教えてください。

理由
学生の利用ツールに合わせる必要があるため。（LINEの利用を検討）
電話の折り返し率・メッセージの開封率・メールの返信率が低く、より円滑に学生と連絡を取れるようにするため。（LINEの利用を検討）
まずは初期の敷居を下げるために、学生が必要以上に緊張しないように。（LINEの利用を検討）
就職サイトは、初期段階では有効ではあるが、企業説明会後の連絡方法としては、LINEが早いのではと思う為（LINEの利用を検討）
企業Facebookを有効活用したい。（Facebook Messengerの利用を検討）
遠方の方とは、電話とメールでしかコミュニケーションがとれないので、顔が見えるものを利用したいから。（その他アプリの利用を検討）

図4より、約半数が「LINE」への変更を検討している。変更理由としては、「学生の利用状況に合わせるため」といった理由が多く見られる。

アンケート調査概要	
調査目的	就職活動時のコミュニケーションツールに関する調査
実施期間	2018年1月19日～2018年2月5日
調査対象	・2018年度入社予定の就職活動生（有効回答数：262名） ・2018年度新卒社員の採用活動を行っている企業の採用担当者（有効回答数：181名）
調査方法	ダイレクトメールによる送付

■ネオキャリアの概要

商号：株式会社ネオキャリア (<http://www.neo-career.co.jp/>)

所在地：【本社】東京都新宿区西新宿1-22-2 新宿サンエービル2F

代表者：代表取締役 西澤亮一

事業概要：新卒採用支援事業、中途採用支援事業、HRプラットフォーム事業、保育・医療系人材紹介、介護・一般派遣事業、海外中途人材紹介事業、BPOサービス、人事制度・組織改革支援事業 他

このページに掲載されているプレスリリースその他の情報は発表日現在の情報であり、時間の経過または様々な後発事象によって変更される可能性がありますので、あらかじめご了承ください。

【本件についての報道関係のお問い合わせ先】
株式会社ネオキャリア 社長室 広報担当 TEL：03-6756-0420 E-mail：koho@neo-career.co.jp